

TV 報道検証【報道特集】 報告書

テレビ局： TBS	番組名：報道特集	放送日：2020年11月14日
出演者：金平茂紀、日下部正樹、膳場貴子、斎藤慎一郎 曹琴袖（セルフネグレクトを取材）		
検証テーマ： コロナ禍の週末、年末の過ごし方、GoTo で賑わう北海道の観光地、オープニング トランプ大統領が公の場に、社会民主党の党大会、WHO と台湾、コロナの感染者 【特集】 学術会議任命拒否”政治介入”と”独立性”、コロナの速報		
報道トピック一覧 <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍の週末 ・ 年末の過ごし方 ・ GoTo で賑わう北海道の観光地 ・ オープニング ・ トランプ大統領が公の場に ・ 社会民主党の党大会 ・ 5年前のフランス同時多発テロを遺族が語る ・ 技能実習生が赤ちゃんを遺棄 ・ WHO と台湾 ・ コロナの感染者 ・ 野口さんの宇宙船の打ち上げ延期 ・ 埼玉県でバイクの男子高校生2人が事故死 ・ 【特集】 学術会議任命拒否”政治介入”と”独立性” ・ 【特集】 増えるセルフネグレクトの実態 ・ スポーツ報道 ・ コロナの速報 		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍の週末：結論→特に問題なし コロナ禍での週末について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。 "ナレ「国内で確認された新型コロナの感染者が過去最多となって初めての週末、日本列島は広く晴天に恵まれ、各地が行楽客で賑わいました。」 行楽客 A「今日はまあ温かいから来れたけどね、」 ナレ「一方で感染の拡大は今日も止まりません、東京都では今日、新たに 355 人の感染が確認されました。300 人を超えたのは4日連続です。また、重傷者の数は41人と緊急事態宣言が解除されてから最多となりました。」 松本哲哉（国際医療福祉大教授）「医療機関側として受け入れがまだその正直言って準備がしっかり整っているわけではないので、医療現場はかなり逼迫してくると思います。」" "ナレ「こちらのみじの名所として知られる東京文京区の六義園、日本庭園の木々が少しずつ色づき始め、訪れる人達を楽しませています。ただ、例年なら、この時期1日およそ12000人の観光客で賑わうところ、今年はその半数ほどでとどまっています。というの。」 杉山英里（報告）「紅葉のシーズンを迎えつつあるこちら、六義園では事前にスマホの予約が必要になっているん 		

です。」

ナレ「密を防ぐため、今年は原則電話やスマホでの予約が必要となっています。」

観光客 B「空いてることは写真撮ったりする面でも安全面でもいづれにしても見る側としてはとても、助かりますね」

照井進介（六義園サービスセンター長）「いつもより空いた状態でお写真などが劣りいただけますので、お客様などからは広々とした園内で、紅葉を楽しんで頂けるという事でご好評いただいております」

ナレ「例年とは違う空きの行楽シーズン。」 "

このトピックについて当てられた時間は 129 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・年末の過ごし方：結論→特に問題なし

年末の過ごし方について以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

"菅義偉「緊急事態宣言や GoTo キャンペーン見直しについては専門家も現時点においてそのような状態にはないという認識を示していることは承知をしております。」

ナレ「昨日、GoTO トラベルの見直しについて否定的な考えを示した菅総理、しかし、移動を控えようという考えはじわじわと広がりつつあるようです。民間の調査によると 2020 年の正月をどう過ごしたかについて帰省と答えた人は 38.6%、国内旅行と答えた人は 15.2%でした。一方、来年の正月の予定について聞くと帰省と答えた人が 13.6%、国内旅行と答えた人は僅か 5.6%にとどまっています。」 "

"行楽者 C「うちはいつも子供と孫でみんなで集まって食事に行くんですけども、今年はもうやめようかというんですよね、」

ナレ「今年は年末年始の過ごし方も感染状況をにらみながらとなりそうです。」 "

このトピックについて当てられた時間は 79 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・GoTo で賑わう北海道の観光地：結論→特に問題なし

北海道の観光地について以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

"ナレ「一方、新たな感染者が 3 日連続で 230 人台と感染の拡大が続いている北海道、各地の観光地は GoTo トラベルなどで賑わいを見せております。」

東京からの客 A「そうですね、GoTo トラベルで。」

東京からの客 B「結構前に予約しちゃってたんで。」

ナレ「一方、こちらは函館の五稜郭タワーです。」

大阪からの客 C「どこにいても一緒なんで気をつけるしかない」

神奈川からの客 D「ススキノの方でという報道だったので、函館だったらまだ大丈夫かな。」

ナレ「また、札幌のススキノでは午後 10 時以降、酒を提供する店の利用を控えるなど、道が感染対策の徹底を呼びかけています。」 "

このトピックについて当てられた時間は 49 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・オープニング：結論→特に問題なし

番組の冒頭で金平キャスターが「コロナウィルスの一日の新規感染者数が日本とは 2 桁違う、1 日 15 万人というアメリカから一昨日戻ってきました。空港で PCR 検査を受けましたが、幸い陰性でした。2 週間の自己隔離を要請され、スタジオの外からのリモート出演です。後ほど、こちらからまた、参加します。」とコメントしていた。

このシーンに当てられた時間は 21 秒で舗装豊穡は特に問題は見られなかった。

・トランプ大統領が公の場に：結論→特に問題なし

"膳場キャスターの「アメリカのトランプ大統領は民主党のバイデン氏が大統領宣言、大統領選挙で勝利宣言してから初めて公の場で発言しました。」とのコメント、日下部キャスターの「勝敗について『時が経てば分かる』と敗北は認めませんでした。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"トランプ大統領「どちらの政権になるのか誰もわからない。時がたてば分かるだろう。」

ナレ「民主党のバイデン氏が勝利をしてから初めての公の場での発言でしたがトランプ氏は 13 日の会見で勝利宣言には言及せず、記者からの質問には答えませんでした。感染の拡大が深刻になっている新型コロナの対策については『私の政権ではロックダウンはしない』として全米規模の年封鎖は行わないと表明しました。アメリカでは新型コロナの一日あたりの新型コロナ感染者が 18 万人を超え、過去最高を更新しています。一方、大統領選について米メディアが全米の結果が出揃ったと伝えました。南部のジョージア州でバイデン氏、ノースカロライナ州でトランプ氏の勝利が確実となり、選挙人の獲得数がそれぞれ 306 人と 232 人になったということです。また、ロイター通信によりますとトランプ陣営の弁護団が東部ペンシルベニア州で起こしていた訴訟で弁護をやめることがわかりました。西部アリゾナ州でも別の弁護団が弁護をやめるとのことで、敗北を認めずに法廷闘争を続けるトランプ氏の状況は厳しくなる一方です。」

このトピックについて当てられた時間は 95 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・社会民主党の党大会：結論→特に問題なし

日下部キャスターの「社民党が今日午後、臨時党大会を開き、今日午後、立憲民主党と合流するために個別に離島することを容認する方針を決めました。社民党は事実上分裂することとなります。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

議長「賛成が過半数に達しましたので第一号議案が可決されました、ありがとうございます。」

ナレ「社民党執行部は当初、立憲民主党からの呼びかけを受け、党を解散して合流することを目指しましたが反対が強く、断念。今日の党大会では党は存続しながらも議員や地方組織が個別に離島することを容認する議案が提案され、過半数の賛成が可決されました。四人いる国会議員のうち福島党首らは党に残り、吉田幹事長らは立憲民主党に合流する見通しで社民党は事実上分裂することになりました。」

このトピックについて当てられた時間は 58 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・WHO と台湾：結論→特に問題なし

膳場キャスターによって「WHO 世界保健機構の公式 Facebook に書き込まれた台湾に関するコメント投稿が一時削除されていたことがわかりました。WHO は 14 日までの年次総会を Facebook で配信していますが、台湾メディアによりますと『コメント欄に投稿された台湾の WHO 参加を求める"TAIWAN CAN HELP"などの言葉が相次いで削除されたら負うことです。WHO 側は『TAIWAN などの言葉をスパムとして認識されるよう設定していた』と明らかにしました。台湾の外交部は『中立性を維持するべき WHO にあるまじきことだ』として強烈な不満と遺憾を表明。今回の出来事は台湾が総会へのオブザーバー参加を目指したものの中国の反対で否決されたさなかのことでした。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 55 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・コロナの感染者：結論→特に問題なし

前場キャスターによって「冒頭にもお伝えしましたが、新型コロナウイルスについて東京都は今日、新たに 352 人の感染を発表しました。また、千葉県は 88 人と過去最多を更新しています。東京都で新たに確認された感染者は 352 人でした。300 人を越えたのは 4 日連続です。重傷者の数は昨日より 2 人増えて 41 人で、緊急事態宣言が解除されてから最多となりました。一方千葉県では 1 日の感染者数としては過去最多となる 88 人の感染が確認されました。千葉県で過去最多を更新するのは今年 8 月 6 日に 76 人の感染が確認されて以来です。千葉県では感染者の増加傾向を受けて、昨日、対策本部会議を開き森田知事がより一層の警戒が必要、と呼びかけていました。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 58 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・【特集】 学術会議任命拒否”政治介入”と”独立性”：結論→特に問題なし

膳場キャスターの「特集です。日本学術会議の任命拒否問題。菅総理はいまだにその理由を説明していません。さらに人事への政府の介入疑惑も浮上しています。」とのコメント、日下部キャスターの「学術機関の独立性はどのように守られるべきなのでしょう？海外の比較などから検証しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

膳場「日本学術会議の任命拒否問題が発覚してから 1 か月半近くが経ちました。まだ街頭ではこの問題に対する疑問・そして批判の声が挙がり続けています。」

ナレ「おととい、新宿駅前で行われた抗議集会。今回声を挙げたのは任命拒否された当事者ではない、現役の大学教授だ。」

小原隆治教授「法令解釈を自分の都合で変えてしまう。」

早稲田大学小原隆治教授「野党議員からなぜ変えたんですかって言われると、それには答えない。逃げる。『答弁を差し控えさせていただきたい』こう答える。」

早稲田大学小原隆治教授「なんという情けない政治家であることか。」

ナレ「学問の自由への侵害という声上がるこの問題。演説を聞いていた学生は」

大学生「学術会議に対する弾圧だと思います。」

大学生「菅さんの発言がちょっとあんま・・・曖昧なので、もっと明確に、そうですね、明確になぜ任命拒否したのかを言って欲しいなって、思います。」

ナレ「学術会議を巡り国会は紛糾した。任命を拒否した理由について菅総理は。」

菅総理「個々人の人事の理由については、人事に関することであり、お答えを差し控えますが、」

ナレ「人事に関わることというフレーズを繰り返し、説明を避けた。」

立憲民主党 辻本清美副代表「決裁しちゃったけど、その後大騒ぎになりましたよ。それでこういう 6 人が外されてたのかと。まあその時にお知りになったということでもよろしいですね。」

辻本氏「ちょっともう、関係ないでしょ。あなた」

委員長「具体的事実だからしっかり答えてもらえ。はい、菅内閣総理大臣」

菅氏「私とその・・・9 9 名の、その決裁をする前です。」

委員長「辻本清美君」

辻本氏「誰から聞きましたか？」

辻本氏「誰から聞いたの？ちょっと総理ですよ。」

菅総理「えー多分杉田副長官だと思います。」

ナレ「杉田官房副長官が人事に関与していたことを初めて認めた。」

ナレ「さらに野党が問題視したのがこの発言だ。」

菅総理「内閣府の事務局などと、学会会議の会長との間で一定の調整が行われていたと承知しています。」

ナレ「過去に官邸が学会会議側と事前に調整していたと答弁。これを野党側は政府の介入だと追求した。」

共産党 小池晃書記局長「推薦前の段階で、政府が意見を伝えて、それに基づいて擦り合わせて、それで名簿ができてくる。介入なんですよこれは。」

ナレ「この問題が、さらに波紋を広げていた。」

任命拒否された学者の Twitter 「私の言葉尻をとらえて貶めるような攻撃が相次いでいるようだ」

(CM)

ナレ「日本学会会議の任命を拒否された 6 人の学者。その中の一人が今回匿名で取材に応じた。この学者はこれまで任命拒否を撤回するよう訴えてきた。しかし先月から SNS 上に誹謗中傷のコメントが殺到。今では表立った発言を控えている。現状をこう語った。」

任命拒否された学者の Twitter 「私の発言の言葉尻をとらえて貶めるような攻撃が相次いでいるようだ。一般人に本当の学会会議の姿を理解してもらえておえず、あの 6 人なら任命されなくてもよいという雰囲気づくりが始まっていると感じる。政権が平然と違法行為を行い、違法状態を既成事実化している状態なので、多くの人が息苦しさを感じているのではないか。」

ナレ「また就職活動を控えるゼミの学生が神経質になっていることも、匿名にした理由の一つだと言う。」

任命拒否された学者「学生に対する嫌がらせのメールなどは全てシャットアウトしたので影響はないが、私を含めて色々な点で気を遣わざるを得ないのが現状だ。」

ナレ「政府に批判的な発言をした人や、その周りの人までが、自由に意見を表明することを躊躇し始めている。」

ナレ「抗議集会に参加していた小原教授は、」

早稲田大学小原隆治教授「若い研究者とか学生が縮こまっちゃったりとか、それこそ私みたいな研究者の近くに行ったら勉強するのは、ちょっとまずいかなとか。そういうふうには思ったりとか。そういう全体の萎縮効果ってのは、それはあまり軽々にみない方が いいんじゃないかって思いますけども。」

小原教授「あなたと私とは、少し右とか左とか言うとは違ってもいいけれども、でも、あなたの自由は死んでも守るって言う、それがやっぱり自由民主主義を守る基本なので、自分もそうしたいし、他の人もそうあって欲しいっていう。」

ナレ「先週、226の人文社会系学会が、任命拒否の撤回を求めて共同声明を発表した。」

ナレ「その中の一つイタリア学会。イタリアの歴史や教育など、イタリア学の発展と普及のために、70年前から活動してきた。」

ナレ「今回の任命拒否は、見過ごせない問題だとして独自に声明を出した。」

声明『「説明しないこと」こそが民主主義に反する権力の行使、『国民に対する暴力』であり、イタリア学会としてこれを看過することはできません。』

ナレ「会長の藤谷氏に聞いた。」

イタリア学会 藤谷道夫会長『「説明しない」っていうのは、ブラックボックス化して、誰にも分からせない。これが権力を生じさせるんですよ。』

藤谷会長「学問が進歩するには、三つの条件があって、第一がそういう風に、時の権力から独立してるっていうことなんですよ。真理だけに仕える。」

藤谷会長「それから二つ目は情報公開なんですよ。全てを情報公開して、三つ目はそれを誰でも自由に批判で

きる。批判することによって正解にたどり着くんですね。」

ナレ「慶応大学で、文学部の教授を務める藤谷氏。この日の授業で学術会議の任命拒否問題について話し合った。」
学生「結局任命権が総理にあるから、それで拒否するっていうのは間違っていることだとは思わないんですけど、拒否した行為じゃなくて、それに対する説明が全くないっていうか、適切なこっちの判断でっていう、それを国民が全く知らないから、知りたいのに、なんでそれをちゃんとやらないんだらうってのがすごく不思議。」

学生「学問 と政治っていうのは、それぞれが独立しているものだと思っていて、ただし、その政治っていうのは、国民の色々な自由だとか権利だとかいうものを守る、というか責任があるので、」

学生「自由を保証する・される っていう関係。になるべきだと思います。」

藤谷会長「6人の任命拒否された人たちも、まあ SNS で色々中傷されたり、」

藤谷会長「(任命拒否に) 反対すると、学生の方も中傷されるみたいなね、そして、就職に影響が出てくるとか、そんなことって、みんなどう思う？」

大学生「自由じゃないですね。自分たちの意見を言ってるだけなのに。なんかそういうこと言わせてもらえないなんてなんか、それこそ民主主義なのかっていう・・・」

大学生「べつにそんない言ってる人たちも、本当に反対しているかっていうよりは、別に考えていない。とりあえずなんか、こう、叩いておくかみたいな気持ちで」

大学生「こういろんな意見を認められないっていうところに、問題があるっていうか。そのうち、その空気をもう、がらっと変えない限りは、結構難しいのかなって。」

ナレ「今学生達の間では政治的な議論がどんどんし辛くなっているという。」

大学生「自分の今の考えが間違っているものかもしれない。だから、他の人の意見というかアドバイスっていうものを聞いて、自分の意見より広く、大きなものに変えたいっていうことを、求めて人に発信するのに、なんか、『すごい』でおわらされちゃうと、なんか・・・」

大学生「壁を作って、これは必要のない話題なのだからって、諦めちゃうとかはけっこうあります。」

大学生「これは、意見がない人とか、」

大学生「議論できる場がないっていうのは、本当にすごい今の現状であって、だからこそ、その学術会議の今の問題とかも全然感心がない人とか、よく知らない人が多いんだと、思っています。」

ナレ「海外ではどう捉えられているのか日本に詳しい政治学者、ジェラルド・カーティス氏はこう話す。」

コロンビア大学 ジェラルド・カーティス名誉教授(吹替)「この問題は菅首相にとって大きなダメージになると心配しています。唯一の解決策は、遅すぎるとは思いますが、菅総理が『私は国民の意見を聞く。推薦された全員を承認し、学術会議を改革する委員会を作る』ということでしょう。」

ナレ「アメリカには、政府への提言を行う学術機関、アカデミーが様々な分野に分かれて存在する。」

金平「あの一全米科学アカデミーの役割が書いてありますけれども、『国家に対して、アドバイザーとして、公共的な助言を行う100年以上の歴史のある組織なんだという説明がありますけれども、」

ナレ「選挙期間中、新型コロナワクチンの供給時期について、先走った発言を繰り返したトランプ大統領。科学者等の意見を聞き入れようとしない姿勢に、アカデミーは。」

アカデミーが出した声明「科学と科学者の信用を傷つけようとする行為は、国民の健康と繁栄を脅かすものです。」

ナレ「アメリカのアカデミーは政府とは独立した非営利組織で、会員はアカデミー内での投票で選ばれる。日本学術会議は国からのおよそ、10億円の予算のみで運営されているが、アメリカの科学・工学・医学の3つのアカデミーでは、年間予算の8割以上に当たるおよそ210億円が公的資金だ。政府の介入を受けることはないのか？」

山本尚教授「政府は全然関係ないです。完全に独立機関ですから。」

ナレ「アメリカのアカデミーに所属する山本尚教授。 学術会議の見直しは必要だが、国に提言を行う科学者組織は絶対に必要と話す。」

山本教授「特に科学技術はもうどんどんどん、日に日に変わってきますので、それに対応するには、その本当の専門家の意見というのが必要なんじゃないかなと思うんですね。」

山本教授「組織としては独立したものでないと、いつまで経ったって政府は、あまり賛成出来ない人選には必ず口を挟むことになるんじゃないでしょうか。」

ナレ「アメリカ科学アカデミーの敷地内には、アカデミーの会員だったアインシュタインの像がある。ユダヤ人のアインシュタインはナチスドイツの迫害を恐れ、アメリカに亡命した。」

金平『『 どのような選択をするに当たっても、私は、 市民の自由・寛容、そして法の前のすべての市民の平等が勝つ国でのみ、生きるでしょう』というふうに書かれています。』

ナレ「一方イギリスの 360 年前に設立された王立協会。どのように運営されているのか。」

ナレ「万有引力の発見で知られるアイザック・ニュートンの文章も保存されている。ニュートンは王立協会の 12 代目の会長だった。」

ナレ「王立協会では政府が会員の選考に口を出すことあるのか、マーティン・リース元会長に聞いた。」

マーティン・リーズ第 59 代会長（吹替）「ありません。王立協会は政府から完全に独立しています。350 年以上前に独立機関として設立され、メンバーは自分たちで選んできました。」

ナレ「王立協会の位置づけは民間の公益団体だ。会員は全体でおよそ 1600 人。財源は 179 億円で、そのうち 150 億円が、政府からの助成金だ。日本の 15 倍にあたる。」

マーティン氏（吹替）「王立協会は政府からお金を受け取っていますが、独立性が損なわれることはありません。同じように大学も多くの助成金を受けていますが、政府が介入できるわけではありません。政府からお金を受け取るからといって、組織の自立性や独立性が壊されていいわけではないのです。」

ナレ「 任命拒否問題で揺れる日本。学問の自由をめぐる起きた事件の貴重な資料が発見された。」

(CM)

ナレ「日本学術会議の任命拒否問題で揺れる中、学問の自由に関する貴重な資料が発見された。」

日下部「これが？こちらで・・・」

ナレ「 1935 年に起きた天皇機関説事件で激しい弾圧にあった美濃部達吉が、親しい記者に宛てた手紙。10 月下旬、記者の親族の元で見つかった。」

日下部「非常にこう、悔しさというか滲み出てますよね。」

美濃部研究会宮先一勝会長「命がけで学問の自由というものを守り通した。まさにその先生がその一つの記録というのはね、」

ナレ「東京帝国大学で憲法学の教授を務めた美濃部。その後貴族院の議員に就任した。唱えたのが天皇機関説だ。」

ナレ「主権は国家にあり、天皇はその機関に過ぎないという学説だ。当時は広く支配的な考えで、美濃部の著作が大学の教科書として使われていた。」

ナレ「ところが、天皇主権という風潮が強まり、軍部や右翼団体が、激しく批判。美濃部は議員辞職に追い込まれ、著作も発禁処分となった。」

ナレ「今回発見された手紙は議員辞職の直後に書かれたものだ。」

手紙「結局はついに、腰くじけの已むなき事情に、立ち至り、慙愧の至に候。 」

ナレ「議員辞職したことを心から恥ずかしいと綴っていた。そして」

手紙「今後も、言論の自由の許す限りに於いては、命ある間は学問のために尽くしたく存じおり候」

ナレ「言論の自由が許されるなら、生涯学問に尽くしたい。と決意を記していた。しかし」

ナレ「手紙を出した翌年の 2 月 21 日、美濃部は自宅で銃撃され重症を負った。このわずか 5 日後に起きたのが、226 事件。陸軍の青年将校らがクーデターを起こしたのだ。」

ナレ「これを機に日本は一気に戦争へと突き進んでいく。」

日下部「今ね、ちょうどこう、日本学術会議の問題で、学問の自由ってものがクローズアップされている中に、美濃部さんの手紙は見つかったっていうのはどうですか？」

宮先会長「何か、ね、一つの因縁みたいなものを感じますけれども、非常に貴重なもんだと思いますね。最後まで言論の自由、あるいは、学問の自由というものを守っていくという先生の強い意志をこの手紙から感じることができるんじゃないかとは思いますが。」

(CM)

特集の VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

膳場「任命拒否問題がきっかけに学者や研究を目指す人に、就職活動を控える大学生にまでもたらしている実情にぜひ目を向けて欲しいと思います。」

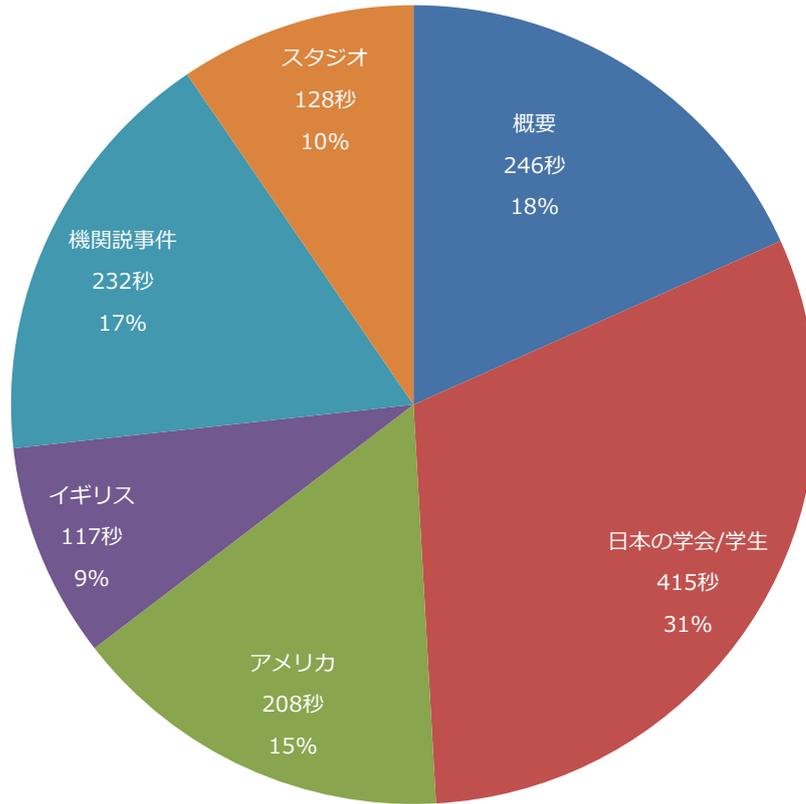
膳場「官邸の人事が、若い世代の不安をあおったり、自由闊達な議論まで封じかねない事に、不健全さがあると私はとてもひっかかっています。」

"膳場「金平さん？」

金平「全くその通りですね。あの。私おとといまでアメリカにいたんですけども、大統領選挙でですね、トランプ大統領を敗北に導いた原動力になっているのは、若い人たちが積極的に発言したり、行動したりしたことなんですよ。だから日本の状況、今みるとですね、それとは対照的でまあ頭がくらくらするようですね、希望が見えないなという気持ちが正直しますけども、そういう状況を作り出した大人の側の責任ですね。それからアメリカの科学アカデミーの説明をちょっと捕捉しますとですね、アメリカもイギリスも日本も、その学問の自由っていうのが、政府の政治の信頼されることに決して許してはいけないことなんだという共通認識があるってことが、とっても大事なことですね。それはその、組織の在り方以前の原理原則の問題であるわけですね。その学者ってのは時の権力者のしもべであってはならない。その意味でですね、VTR にあった天皇機関説事件の歴史の教訓ってのは、非常にずっしりと重いものを感じましたですね。」

日下部「その美濃部達吉さんの手紙がある資料館にはですね、同時に、美濃部さんに対する脅迫状も数多く残されていて、自決しろと迫る毛筆の手紙みて本当に暗たんたる気持ちになりました。天皇機関説の問題というのは、学問への政治介入というのももちろんありますけれども、脅迫状にみられるようですね、『不敬だ』という言葉で、問答無用の状態にしてしまう。こと、これは今にも続くものだと思うんですね。あとイタリア学会の藤谷先生はですね、日本学術会議のこの問題をですね、政府を患者、学者を専門家である医者に例えてですね、患者さんに聞こえのいいことばかりいう医者ではですね、患者さんの病状はよくなりません。時には厳しいことも患者さんには言わなきゃいけないと。今政府がやっていることは、患者がですね自分の言うように診断書を書くと、お医者さんに迫っているようなもんだとこう話してましたね。」

この特集に当てられた時間は 1346 秒で、それぞれの論点について当てられた時間配分は以下の通りであった。



放送法上は特に問題は見られなかった。

・【速報】 全国でのコロナ感染者：結論→特に問題なし

膳場キャスターによって「ここでニュースです、今日これまでに国内で新型コロナウイルスの感染が確認されたのは1708人となり、3日続けて過去最多を更新しました。東京都では今日、新たに352人の感染が確認されました。300人を超えたのは4日連続です、また大阪府で285人、千葉件で88人、茨城県で40人、静岡県で36人といずれも過去最多を更新、神奈川県では147人と過去最多と並びました、国内前提では今日これまでに1708人の感染が確認され3日続けて過去最多を更新しました。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は45秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・WHO と台湾

WHO 側は「TAIWAN などの言葉をスパムとして認識されるよう設定していた」と明らかにしたとのことであるが、特定の国や地域を「スパム」だと認識されるように設定するというのはヘイトスピーチもびっくりのと同じでもない差別的取扱い、国や地域の尊厳を踏み躪る行為ではなかろうか。

・【特集】 学術会議任命拒否”政治介入”と”独立性”

VTR の中では授業風景と受講生の声も取り上げられていたが、大学の教室という空間において教授は単位の授与という形で学生の生殺与奪を握っている権力的存在である。特に、いわゆる「文系」という分野、それも価値観などを取り扱うような分野であればその傾向は顕著である。少なくともそうした権力の構造がある空間であるということを弁えた上で VTR として取り上げているのか、ということについては気になるところであった。

また、アメリカやイギリスのアカデミーなどとの比較というのも結構であるが、こうした国にとっての学問やアカデミーの今日での位置付けというのはこれまでの歴史に根差したものであり、他方、日本のそれは日本の歴史に根差したものである。

アメリカやイギリスでの学問やアカデミーという在り方が現地で受け入れられているからといって、そうした在り方が日本でそのまま受け入れられるかどうかというのはまた別問題だろう。

それはアメリカやイギリスで学問や学者が果たしてきた役割および期待されている役割と日本で果たしてきた役割だとか期待されている役割が同じとは限らないからである。

日下部キャスターがスタジオで「イタリア学会の藤谷先生はですね、日本学術会議のこの問題をですね、政府を患者、学者を専門家である医者に例えてですね、患者さんに聞こえのいいことばかりいう医者ではですね、患者さんの病状はよくなりません。時には厳しいことも患者さんには言わなきゃいけない。今政府がやっていることは、患者がですね自分の言うように診断書を書けと、お医者さんに迫っているようなもんだとこう話してましたね。」と藤谷教授の話を紹介していたが、この関係が成立するためには、そもそも医者に一定の実績であるとか信用がなければ成立しない話である。例えば体調が悪くとも、「ヤブ医者」のところには好き好んでかかろうとする人は珍しいというのと同様に、この話を持ち出す以上は学者の側も「自分たちが”ヤブ医者”と見られていないだろうか」という不断の自省が求められることである。

とりわけ、日本では戦前にも一部の知識人が軍部の片棒をかつぎ、政府の片棒をかつぎ軍国主義および統制経済を推し進め、また戦後では戦前に批判的な知識人学者の少なからずが冷戦構造の中での全面講和論であるとか共産主義や北朝鮮の礼賛などを打ち出し、非常に危ない橋を渡らせようとしていたという前科もある。今回、任命拒否された学者の中にも民科（民主主義科学者協会法律部会）と密接な関係のある人物もいることがわかっている。

こうした中では学者の側がいくら「自分たちは医者だ」と言ったところで、政府またそれに民主的信用を与えている国民・有権者から「ヤブ医者」扱いされる可能性も十分にあるだろう。

さらに言えば、患者と医者との関係であれば、まず「どの医者を受診するか」というのを選ぶのは患者側の自由であり、医者側が決める話ではない。他方で学術会議と政府の関係は、医者である学者側がどの医者を受診するのかを政府の意思とは無関係に押し付けている、という構造があり、やはり医者と患者というたとはこの場合については成り立たないだろう。

ところで、スタジオでは金平キャスターが「私おとといまでアメリカにいたんですけども、大統領選挙ですね、トランプ大統領を敗北に導いた原動力になっているのは、若い人たちが積極的に発言したり、行動したりしたということなんですよ。だから日本の状況、今みるとですね、それとは対照的でまあ頭がくらくらするようですね、希望が見えないなという気持ちが正直しますけども、」とコメントしていたが、それは、若者の人口規模がそれなりにあり、また自然増および社会増で人口増加が見込まれるアメリカであれば、政党も若い人のことを考えるが、日本のように若者が増える見込が薄く、また高齢者が多いような国であれば、自民党でなくとも野党も高齢者の利害を重視するため金平キャスターが望むような行動を若者が取らないのではないだろうか。